
	<p>愛媛県</p> <p>いよし 伊予市</p>  <p>ひと・まち・自然が出会う郷</p>	<p>【データ】※平成31年3月末現在</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口：37,177人 ・世帯数：16,077世帯 ・面積：194.44Km² <p>(担当部署)</p> <p>伊予市市民福祉部健康増進課</p> <p>TEL089-983-4052</p> <p>FAX089-983-5295</p>
<p>伊予市長 武智 龍典</p>		

●伊予市の紹介

平成17年4月1日、1市2町（旧伊予市・旧伊予郡中山町・旧伊予郡双海町）の合併により誕生した伊予市は、愛媛県のほぼ真ん中、道後平野の南西に位置し、瀬戸内海に面した温暖で自然豊かなまちです。

主な産業は農林水産業・食品加工業で、日本一の生産量を誇る「削り節」をはじめ、豊かな自然に育まれた多くの「食」に恵まれています。

また、県都松山市から伊予市中心部までは10キロ程度の距離で、道路・鉄道と交通網が整備されていることから、田舎と都市の両面を併せ持った「住みよいまち」として県内外から注目されています。

◆JR 下灘駅



◆プラットホーム
コンサート



伊予市双海町にあるJR予讃線の無人駅。“一度は降りてみたい無人駅”として多くの鉄道ファンから愛されている。ドラマや写真集などのロケ地としても有名。9月上旬、JR下灘駅のプラットホームで行われる野外コンサート。

◆削り節 ヤマキ、マルトモの創業地で生産量日本一。



◆中山栗 16～17世紀には栽培が始まった。



◆マドンナカップ 8月中旬、全国から予選を勝ち抜いた女子高生たちが日本一を目指して熱戦を繰り広げるビーチバレー大会。



●伊予市の健康づくりの取り組み

◆いよし健康づくりの会

市民がつくる健康づくりの組織
平成 19 年に発足し、5 つの支部で構成。
会員数は 371 名（平成 31 年 4 月現在）。

シンボルマーク



H30. 4. 27 健康ウォーキング 83 名参加
毎年 5 支部で持ち回り、コースを決定。



会の理念

私たちは、伊予市民一人ひとりが、
健康で心豊かな人生を過ごすためには
健康づくりの主役は自分自身であることを認識し、
健康保持に関する**正しい知識**を身につけると共に
地域にその**輪を拡げ、地域力を育み、**
全ての市民の**健康寿命を延ばし**
私たちのふるさと・伊予市を
「みんなでつくる健康のまち」にいたします。

H31. 3. 27 総会・研修会 95 名出席
研修会では、「脳は寝て休む」をテーマに
脳神経科医師の講演を開催。



◆健康ポイント事業

平成 31 年 4 月より市民の健康づくりの
意識向上を目的に、スマートフォンアプリ
やポイントカードを用いて、歩いた歩数や
特定健診受診等でポイントを付与し、貯ま
ったポイントを達成券に交換できる事業を
開始。



伊予市あじの五勇士

伊予市健康ポイント事業

ますますい〜よ！
健康ポイント

ポイント貯めて楽しく健康になろう！

ポイントを貯めて
達成券
500円分
プレゼント！

参加詳細

利用開始	スマホ 2019年3月1日(金)~	募集人数	スマホ 1,300人
	ポイントカード 2019年4月1日(月)~		ポイントカード 人数制限なし
参加対象	18歳以上で伊予市在住の方		

詳しくはこちら！
伊予市ホームページ